史
歴史

しょうがく6ねんせい ・ しゃかい ・ sh6-01

むらからくにへ

やさしい ★☆☆ ・ 縄文・弥生・古墳の時代

くらしは
どう変わる？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 時代と、そのころのようすを線でむすぼう。

縄文時代 ●	● 大王や豪族の大きな墓がつくられた
弥生時代 ●	● 狩りや漁、木の実の採集をしてくらした
古墳時代 ●	● 米づくりが広まり、むらどうしが争った

2 あてはまるものをえらんで○をつけよう。

1 縄目のもようがある土器 ○縄文土器 ○弥生土器 ○はにわ

2 米をたくわえておくための倉 ○貝塚 ○高床倉庫 ○古墳

3 邪馬台国を治めた女王 ○聖徳太子 ○卑弥呼 ○紫式部

3 古い順にならべよう。

㋐ 米づくりが広まり、むらができる

㋑ 狩りや漁をして、たて穴住居でくらす

㋒ 大和朝廷（大和政権）が国を統一していく

□ → □ → □



ヒント

食べ物を「とる」か「育てる」かで時代を分けよう。
米づくりが始まると、たくわえや争いが生まれます。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

歴史 ・ つぎは 「天皇中心の国づくり」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）